



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月14日

上場会社名 S Dエンターテイメント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4650 URL https://sdentertainment.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 誠
 問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部長 (氏名) 谷口 正諭 TEL 011-860-2525
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	1,108	22.2	△123	—	△132	—	△108	—
2025年3月期第1四半期	907	△0.0	△8	—	△18	—	△18	—

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △107百万円（—%） 2025年3月期第1四半期 △18百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△12.09	—
2025年3月期第1四半期	△2.05	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	4,054	1,476	36.4	164.94
2025年3月期	4,207	1,584	37.7	177.00

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 1,476百万円 2025年3月期 1,584百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期 (予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	19.0	80	△18.5	40	△34.0	210	123.8	23.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	8,997,000株	2025年3月期	8,997,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	42,989株	2025年3月期	42,989株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	8,954,011株	2025年3月期1Q	8,954,012株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料] 3 ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業の設備投資の回復や外需寄与度の増加を背景に、緩やかな回復基調を示しましたが、地政学的リスクや物価高騰、労働力不足等の影響により、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは主力であるウェルネス事業において、成長が著しい領域への取り組みを継続しており、就労支援B型事業所やピラティススタジオへの積極的な投資に加え、事業の成長に伴う従業員教育も積極的に力を入れております。

これらの施策の結果、当期の業績計画は対前年比で一時的な減少を見込んでおりますが、これは成長投資に起因するものであり、計画との乖離は軽微であると認識しております。

施策の一環として、就労支援B型事業所「リバイブ」および女性専用マシンピラティススタジオ「スターピラティス」の新規出店を実施いたしました。また、保育においては、2025年4月より「カメラアキッズ」全園にてイングリッシュタイムを導入し、プリスクールとしての運営を開始いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は11億8百万円（前年同四半期比22.2%増）、売上総利益は10億33百万円（前年同四半期比20.0%増）、営業損失は1億23百万円（前年同四半期は営業損失8百万円）、経常損失は1億32百万円（前年同四半期は経常損失18百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億8百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失18百万円）となりました。

当第1四半期連結累計期間における売上高をセグメント別に示すと次のとおりであります。

<事業部門売上高>

(単位：千円)

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	前年同四半期比 (%)
ウェルネス事業	954,551	117.0
(フィットネス)	216,202	98.1
(保育・介護等)	738,348	124.1
クリエイション事業	13,158	70.4
不動産賃貸事業	41,370	97.9
その他	99,808	324.3
合 計	1,108,888	122.2

- (注) 1. ウェルネス事業は、フィットネス部門、保育・介護部門等の売上高であります。
2. クリエーション事業は、オンラインクレーンゲーム部門の売上高であります。
3. 不動産賃貸事業は、不動産賃貸部門の売上高であります。
4. その他は、コールセンター部門、カウネット代理店部門等の売上高であります。

(ウェルネス事業)

フィットネスは、集客好調の「スターピラティス」を中心に収益回復施策を講じており、札幌市中央区に1店舗展開、SDフィットネス24富士伝法店でリニューアルを行い売上の改善に注力しましたが、前年9月に閉店した総合型ジムの影響もあり、売上高は前年同期比98.1%となりました。

保育・介護等は、前年度に出店した就労支援B型事業所が順調に稼働率を上げ、引き続き事業所の拡充も進めており、札幌市に1店舗、神奈川県に1店舗、埼玉県に2店舗の計4店舗を展開いたしました。また、「カメラアキッズ」の新プログラム導入によるサービス向上もあり、売上高は前年同期比124.1%となりました。

以上の結果、ウェルネス事業の売上高は9億54百万円（前年同期比117.0%）となりました。

(クリエイション事業)

オンラインクレーンゲームは、定期的なイベントを開催し一定の効果は維持しているものの、前年度を上回る効果が見られず、売上高は13百万円（前年同期比70.4%）となりました。

(不動産賃貸事業)

不動産賃貸は、リーシング活動を強化しテナント誘致に努めましたが、特定物件における空室が解消されず、売上高は41百万円（前年同期比97.9%）となりました。

(その他)

報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主に当社子会社が運営するコールセンター事業やカウネット代理店事業、EC事業等となり、売上高は99百万円（前年同期比324.3%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は10億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億75百万円減少しました。これは主に現金及び預金が60百万円増加し、売掛金が75百万円、仮払金が2億4百万円減少したことによるものであります。固定資産は29億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億22百万円増加しました。これは主に有形固定資産が68百万円、差入保証金が16百万円、繰延税金資産が25百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、40億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億52百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は19億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ40百万円減少しました。これは主に1年内返済予定の長期借入金が35百万円減少したことによるものであります。固定負債は6億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ4百万円減少しました。これは主に資産除去債務が17百万円増加し、長期借入金が20百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、25億77百万円となり前連結会計年度末に比べ44百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は14億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億7百万円減少しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失を1億8百万円計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は36.4%（前連結会計年度末は37.7%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月15日付「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表した連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	486,637	547,234
売掛金	305,430	229,444
商品	110,475	109,410
貯蔵品	10,001	12,079
その他	451,823	190,324
貸倒引当金	△1,184	△718
流動資産合計	1,363,184	1,087,776
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,187,609	1,173,701
土地	1,117,148	1,117,148
その他(純額)	100,090	182,312
有形固定資産合計	2,404,848	2,473,162
無形固定資産		
のれん	87,095	83,276
その他	15,157	13,726
無形固定資産合計	102,252	97,003
投資その他の資産		
差入保証金	277,887	294,455
繰延税金資産	13,186	39,118
その他	45,758	63,169
投資その他の資産合計	336,832	396,743
固定資産合計	2,843,932	2,966,910
繰延資産	186	104
資産合計	4,207,304	4,054,790
負債の部		
流動負債		
買掛金	125,858	117,331
短期借入金	1,200,000	1,210,000
1年内償還予定の社債	11,200	6,300
1年内返済予定の長期借入金	190,298	154,585
未払法人税等	46,602	2,747
賞与引当金	49,037	73,823
株主優待引当金	17,000	17,000
その他	363,670	381,586
流動負債合計	2,003,667	1,963,374
固定負債		
長期借入金	467,075	446,582
繰延税金負債	13,003	13,868
資産除去債務	91,521	109,387
その他	47,179	44,719
固定負債合計	618,779	614,557
負債合計	2,622,447	2,577,931

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	808,245	808,245
利益剰余金	674,382	566,171
自己株式	△9,684	△9,684
株主資本合計	1,572,944	1,464,732
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,913	12,125
その他の包括利益累計額合計	11,913	12,125
純資産合計	1,584,857	1,476,858
負債純資産合計	4,207,304	4,054,790

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	907,253	1,108,888
売上原価	45,833	75,096
売上総利益	861,419	1,033,792
販売費及び一般管理費		
給料	350,290	415,082
賞与引当金繰入額	24,020	24,785
退職給付費用	2,149	2,511
株主優待引当金繰入額	-	711
地代家賃	110,699	126,252
その他	382,962	587,582
販売費及び一般管理費合計	870,121	1,156,926
営業損失(△)	△8,701	△123,134
営業外収益		
受取利息	26	16
受取配当金	15	15
受取保険金	471	297
受取返戻金	173	116
その他	284	71
営業外収益合計	970	515
営業外費用		
支払利息	9,169	8,948
その他	1,389	486
営業外費用合計	10,559	9,434
経常損失(△)	△18,290	△132,053
特別利益		
固定資産売却益	-	22
補助金収入	2,913	2,125
特別利益合計	2,913	2,147
特別損失		
固定資産売却損	254	-
固定資産除却損	121	736
特別損失合計	375	736
税金等調整前四半期純損失(△)	△15,752	△130,642
法人税、住民税及び事業税	11,044	2,747
法人税等調整額	△8,401	△25,178
法人税等合計	2,643	△22,431
四半期純損失(△)	△18,395	△108,211
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△18,395	△108,211

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純損失(△)	△18,395	△108,211
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△537	212
その他の包括利益合計	△537	212
四半期包括利益	△18,933	△107,998
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△18,933	△107,998
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	46,061千円	51,179千円
のれんの償却額	1,504千円	3,818千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益計 算書計上額(注)3
	ウェルネス 事業	クリエイシ ョン事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高								
外部顧客へ の売上高	815,520	18,693	42,260	876,474	30,779	907,253	-	907,253
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	-	-	-	-	56,470	56,470	△56,470	-
計	815,520	18,693	42,260	876,474	87,249	963,724	△56,470	907,253
セグメント利 益又は損失 (△)	△6,181	740	28,449	23,009	36,210	59,219	△67,921	△8,701

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「カウネット事業」「コー
ルセンター事業」等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△67,921千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用
が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
(固定資産における減損損失)
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益計 算書計上額(注)3
	ウェルネス 事業	クリエイシ ョン事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高								
外部顧客へ の売上高	948,535	13,158	41,370	1,003,064	105,824	1,108,888	-	1,108,888
セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	6,015	-	-	6,015	69,642	75,657	△75,657	-
計	954,551	13,158	41,370	1,009,080	175,466	1,184,546	△75,657	1,108,888
セグメント利 益又は損失 (△)	△52,554	14	26,719	△25,821	△4,344	△30,166	△92,968	△123,134

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、「カウネット事業」「コールセンター事業」等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△92,968千円は、各報告セグメントに配賦していない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産における減損損失)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。